

『論集 馬見塚』

目次

1. 地形解析からの新提言

地質学からみた地形解析の方法と緩傾斜域での実践	鬼頭 剛	3
-------------------------	------	---

2. 馬見塚遺跡を再検討する

馬見塚遺跡における遺跡形成過程と出土遺物の様相	川添和暁	19
馬見塚遺跡の土器棺出土位置図の作成	永井宏幸・川添和暁・松本彩	43
馬見塚遺跡の発見～森徳一郎著『馬見塚ニタ子出土物略圖』より～	名和奈美	51
儀器からみた馬見塚遺跡	長田友也	59
馬見塚遺跡 F 地点の土器様相	松本泰典	67
弥生時代の馬見塚遺跡とその周辺	永井宏幸	79

3. 馬見塚遺跡の調査歴を振り返る

東日本における農耕文化成立の研究－愛知県－宮市馬見塚遺跡H地点の発掘調査－	馬見塚遺跡 H 地点発掘調査団	85
東海西部の晩期土器編年と馬見塚遺跡	増子康眞	107

4. 尾張低地と比較する

尾張低地帯における縄文時代遺跡の様相	川添和暁	117
豊田盆地における縄文時代の土地利用－中期後半から晩期を中心に－	高橋健太郎	135
福井平野における縄文時代の遺跡立地と地形環境	田中祐二	147
石川県手取川扇状地における縄文時代後晩期の遺跡	布尾和史	157
京都盆地における地形発達と遺跡群の形成	木村啓章	167
権現山遺跡の「遺跡論」	早野浩二	179
豊橋市大蚊里貝塚	村上 昇	187
荒尾南遺跡	藤田英博	197

5. 生業研究への新たな取り組み

「打製石斧」の使用痕	原田 幹	207
レプリカ法による尾張・三河における土器の種実圧痕調査の概要とその展望	中沢道彦・中村豊・増山禎之・丑野毅	223